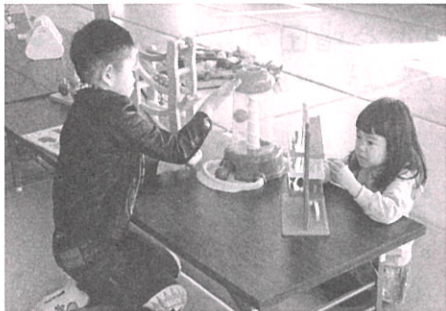


ふれあいひろば

松川町社会福祉協議会 TEL 0265-36-3778 編集・発行 ボランティア連絡会 編集部

*ボランティアだよりは皆様からご協力いただいた共同募金配分金で発行しています。



🍎🍌🍇🍓🍓 第30回 ふれあい広場 開催! 🍵🍷🍎📖

10月20日、「第30回ふれあい広場」が名子原体育館周辺を会場に開催されました。大変良い天気で、有意義な1日を過ごすことが出来たのではないかと思います。開催に当たりましては、多くの皆様にご協力を頂きました事お礼を申し上げます。今回は30回目という事で、改めて最初の成り立ちに思いを馳せます。各種のボランティア団体が一堂に会して、何か催しをやろうという事が発端だったのでしょうか。30回目の記念イベントは「ガズ」さんというウクレレ奏者を招いてのライブでした。「おもちゃのチャチャチャ」や、「信濃の国」など分かり易い曲を、ウクレレと歌で楽しみました。

「ふれあい広場」の趣旨は…『幼児からお年寄り、障がいを持つ人も持たない人も一堂に会して、ふれあいの中でお互いの立場を理解し、助け合い思いやりの心を持ち『共に生きる福祉のまちづくり』を考える…というものです。

ふれあい広場の趣旨のように今、松川町には多くのボランティアの皆様が活動しておられ、様々な場面で助け合いの精神が発揮されています。

若い親御さんが会合に出られるように子どもさんを預かったり、各種福祉施設の掃除、一人暮らしのお年寄りへのお弁当配り、高齢者家庭のごみ収集など、まさにお互いの立場を理解し、助け合い、思いやりの心を持ち活動されているわけです。

困った時はお互い様、助け、助けられ共に生きる「地域共生社会」の松川町への実現が一步一步進んでいるのではないのでしょうか。ただ心配なこともあります。これらのボランティア団体が大変高齢化している事です。どのような状況にあっても、町民が穏やかに暮らせるよう、行政や杜協の気配りが求められると思います。

「ふれあい広場」が、福祉への理解を深める良い機会となれば幸いです。

ふれあい広場実行委員長

松井悦子



中央小合唱団のみなさん。
すてきな歌声を響かせてくれました



車いす体験。
段差の越え方をみんなで
覚えよう!



きれいな絵(ほか)がいろいろ!!
色々な作品が展示されて
いました。



おいしいポップコーンを
どうぞ♡



ガスさんとともにウクレレ演奏

老若男女が気軽に手にすることができ、簡単なコードを教
パターン覚えれば、多くの曲を演奏できる。

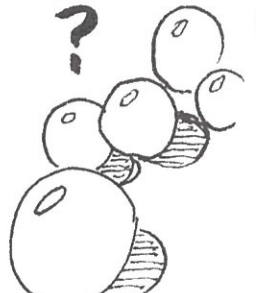
一番小さな弦楽器ウクレレを楽しむ教室「ガスレレ」を開
設し、全国規模で活躍中のガスさんは、飯田市上郷の出身。
風越高校を卒業して上京、バンドを結成してCDをリリース。
全国ツアーの他、海外でも活動を展開した。

多様な音楽活動をするうち、急性骨髄性白血病を発症。骨
髄移植で一命をとりとめた。闘病生活の中で心の支えとなっ
た音楽の存在の大きさを痛感した。そんな思いを多くの人に
知ってもらおうと、YouTubeを通じてウクレレのレッス
ンを公開している。

社協においても30回を迎えた
ふれあい広場に向けて、ウクレ
レの演奏者を募集したところ、
30余名の参加があり10月20日の
本番に備えて数回に及ぶレッス
ンを重ねてきた。発表当日は、
ガスさんにもお越し頂き大盛況
の会場においてレッスンの成果
を遺憾なく発揮したウクレレの
響きは、多くの観衆を魅了した。



だからおもしろい？！ ボツチャマ...どんな競技？



パラリンピックから始まったスポーツで、障害の有無にかかわらず参加できるのも魅力です。2チームに分かれて、先攻が12.5m×6mのコート内へジャックと呼ばれる白いボールを投げ入れのを作ります。赤、青、球づつ白いボールに寄せて投げ入れていきます。的により近いチームが勝ちになります。



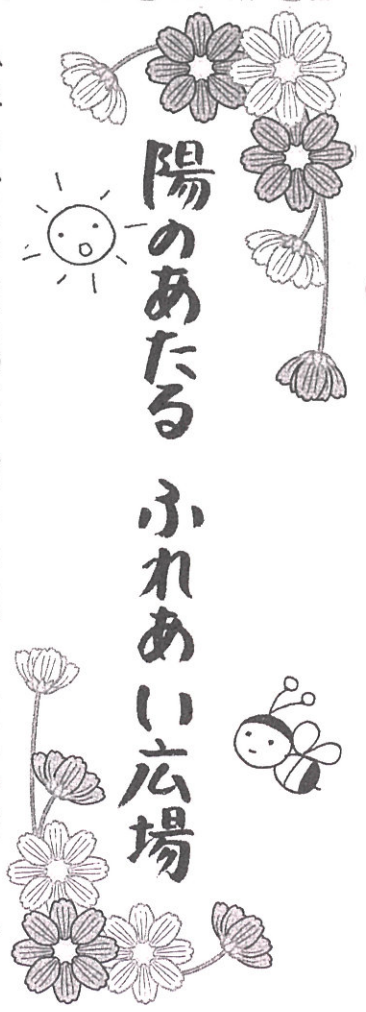
カーリングに似ていて白いボールを動かしても良いので一球一球投げる度に展開が変わり見ているのも楽しい競技です。

ふれあい広場では車椅子体験~~×~~得点は？！コーナーの隣にコートが準備され、子供たちが集まり楽しんでいました。転がしてよし投げて上から落としてもよし、的に寄せるにはコツがありそうです



得点は？！得点は負けたチームの、的に近いボールの位置に円をとり、その円内にある勝ったチームの玉数が得点になります

陽のあたる ふれあい広場



今年のおれあい広場は、お天気に恵まれた事が何よりでした。(ちよつと風は強かったです)

開会式も無事に終わると広場ではあちこちのテントをのぞきながら、話したり笑ったりする姿が次第に増えて、賑わってきました。

今年も綿菓子やポップコーン、ゴム風船のテントの皆さんが無料の大盤振舞いをして下さったのはとても有難かった。

その周りには確かに子どもたちと親御さんたちの姿が多かったです。ばあばも大歓迎と言われて、子どもに負けず嬉しかったのはなぜでしょう。

味の広場が始まると賑わいは本格的になり、各売り場の皆さんの呼び声も一段と大きく、テーブル席も常時満席になりました。皆さん食事を楽しみながらくつろいでおいででした。

今年も、小さなお子さん連れの家族や、小学生の友達同士の姿を多く見かけたように思います。

また毎年の事ながら東北支援の松高ボランティア部の皆さんご苦勞様でした。家族連れや沢山の子ども達に勧められた今年のおれあい広場でした。
山本安津子

ふれあい広場 バザー売り上げ報告

～福祉を考える会～



ふれあい広場で行われたバザーは今年も大盛況! 大勢の皆さまにご来場いただきました。

お買い上げいただいた皆さま、品物を提供してくださった皆さまありがとうございました。

収益金は福祉活動のために大切に使用させていただきます。

* 11月 * * 12月 *

	* 11月 *	* 12月 *
◇ いとし児会	随時(要請のあったとき)	
◇ おもちゃ図書館	16日(土)	21日(土)
◇ ゆきわり草(お弁当配り)	月～金毎日	月～金毎日
◇ スイートボイス(朗読分担例会)	28(木)	未定
◇ ぽっかぽかの会(高齢者世帯の支援)	随時(要請のあったときに)	
◇ ノンタンの会	12(火)・26(火)	21(土)
◇ きっかけの会	14(木)	未定
◇ 2.3gせっけんの会	毎週火曜日	

11月・12月の
ボランティア予定

* 随時メンバー募集!! お問い合わせ: 電話36-3778



C♯G7の...信濃の国は十州に♪...ウクレレを初めて手にして一ヶ月のになわか奏者が国内外で活躍している上郷出身のがズさんと、ふれあい広場でのコラボ演奏が実現しました。

コードを5、6パターン覚えればカンタン♪の声に乗せられて、勢いで購入して練習に参加、絃を直角に押さえるのが難しく、特に加齢によるバネ指の中指は、日頃うまい具合に曲がっているのに、いざ弾き始めると思う様にかたがず、眉間にシワを寄せながら四苦八苦でした。

そんな思いから解放してくれたのは、ふれあい広場でのがズさんでした。『楽しいうつつが楽器』弾き方の上達だけでなく笑顔で歌いながら弾く事や、仲間との交流の大切さから町おこし?の可能性まで教えて頂きました。

端乃 隅子

